

普及現地情報

発信年月日：平成 25 年(2013 年)8 月 8 日
所 属 名：甲賀農産普及課
番 号：C13015
部 門 分 類：380 農畜産物加工
発 信 者 名：宇野、笠井、大堀、橋本、川上、
山中、柴原

甲賀&大津・南部ブロッコリー人材育成講座 「6次産業化を考える講演会」を開催

甲賀地域では、現在 30 経営体が 6 次産業化総合化事業計画を認定されていますが、その中には取り組みを模索され実践に至っていない経営体もあります。また、農産加工部門の導入を検討されている経営体も見られます。

これらの経営体が 6 次産業化を進める参考としていただくため、8 月 1 日、甲賀市碧水ホールにおいて、大津・南部農業農村振興事務所農産普及課との共催により標記講座を開催したところ、甲賀地域からは、農業生産法人・集落営農組織・個人農家等 61 名の参加がありました。

石川県の(株)ぶった農産代表取締役社長の佛田利弘氏から「誰でも取り組める農産加工と高度な 6 次産業化」～ぶった農産 30 年の農産加工の経験から～と題して講演いただきました。

講師は水稻農家ですが、農閑期を活用したカブ栽培とそれを利用した農産加工に取り組んだきっかけと発展経過、今後の農業情勢の中で自らの目指す経営哲学についてわかりやすくお話をされました。

参加者からは、販路開拓の方法、中山間地域で売り上げの上がる営農についての質問や商品化を計画している農産加工品へのアドバイスを求める声がありました。

当課では、現在、6 次産業化総合化事業計画認定者への聞き取り調査に取り組んでおり、それに基づきフォローアップをしていきます。



講演会の様子